

呼吸活性システムの Windows11 の対応について

2026年04月14日版

右の写真は呼吸活性システム 6 及び 6BIO.P のフルセットに付属されるワイヤレスデータボックス及び測定ソフト入りの USB メモリー、USB-A と Micro-USB Type-B 端子のケーブルです。

増設セットを購入された方は、このセットを追加購入すると PC での記録に対応できます。



1. 測定ソフトについて

ワイヤレスデータボックス付きに同梱されているソフトウェアの最新バージョンは v2.06(2026.04.13 現在)で、メーカー (VELP 社) の動作保証に記載の OS は 10 および 11 となっておりますが、日本語 OS では動作保証が未確認です。タイテックでは実績より、測定の動作と安定性の観点から納品時に Ver1.1.2 にてセットアップをさせて頂いております。測定ソフトのインストールしたバージョンと測定したデータのバージョンが異なる場合、測定後のデータを読み込むとデータラベルの消失や計測したファイルが壊れます。壊れたファイルは PC に記憶され復旧が出来ません。

PC の入れ替え時や OS の更新時などは、バックアップを取りファイルの管理に十分にご注意下さい。

動作に必要な OS とハードウェアの仕様について

OS は 64bit 版の Windows11pro とデータ出力用に MS 社の Excel2019 以降のインストールをお願いします。システムは CORE2Duo, メモリー4GB 以上, HDD64GB (SSD 可) です。USB-A 端子が 2 つ以上ある PC でキーボード及びマウスが必要です。※画面の表示サイズは 1024×768 以上が必要です。



2. 測定を中断させない設定について

2-1 ハードウェアの休止設定の解除

Windows アップデート後の状況により、ワイヤレスデータボックスが測定中に N/C となって測定の継続が出来ない事がございます。

対処法として下図の Windows の電源プランを通常は「バランス」になっている設定を「ハイパフォーマンス」や「最適なパフォーマンス」に変更をすると解消されるようです。(メーカーにより表現が異なる PC もございます。)

また、ノート PC の場合はシステムのバッテリーの項目で、節約機能の設定もなしに変更をしてください。

Windows10 と同様に HDD(SSD)の書き込みが、時間により休止や停止の設定を「なし」にして下さい。

The screenshot shows the Windows 11 'System > Power & Battery' settings page. The battery level is at 95%. Two red boxes highlight specific settings:

- Top Box:** Under '電源モード' (Power mode), the '電源に接続' (Plugged in) dropdown is set to '最適なパフォーマンス' (Best performance).
- Bottom Box:** Under '画面、スリープ、休止状態のタイムアウト' (Screen, sleep, and hibernation timeout), the '電源に接続' (Plugged in) dropdown for '後で画面をオフにする' (Turn off the screen later) is set to 'なし' (None).

2-2 無線信号の混信による場合

ワイヤレスデータボックスと測定センサーの信号のやり取りは Wi-Fi です。

信号帯は 2.4GHz で、電子レンジや無線強度の強い Wi-Fi の設備、電源のノイズがある環境に影響を受けます。

対策の 1 つとして、インキュベーター内にワイヤレスデータボックスを入れて最短距離にて信号のやり取りをするという手段もごさいます。

USB の端子周りの結露を防ぐ方法も含めて対策を講じて下さい。

3. その他

☰ カバー、電源とスリープ 個のボタン コントロール
デバイスの物理コントロールを操作したときの動作を選択します

電源に接続

電源ボタンを押すと、PC が	シャットダウン
スリープ ボタンを押すと、PC が	スリープ
カバーを閉じると、PC が	何も行わない

バッテリー駆動

電源ボタンを押すと、PC が	シャットダウン
スリープ ボタンを押すと、PC が	スリープ
カバーを閉じると、PC が	何も行わない

ノート PC の場合に不意にカバーが閉じてしまい、スリープやシャットダウンさせてしまう場合がございます。カバーを閉じた時の挙動を「何も行わない」に変更をして測定の中断を防ぐ設定にして下さい。